

主な事業一覧表

平成 17 年度 2 月 専決 補正 予算

一般会計

児童福祉施設改修事業

P1

平成 17 年度 3 月 補正 予算

一般会計

倉吉市若者の定住化促進基金

P2

| | |
|-----|-----|
| 担当課 | 福祉課 |
|-----|-----|

| | |
|-----|------------|
| 事業名 | 児童福祉施設改修事業 |
|-----|------------|

単位：千円

| 予算科目 | 金額 | | 補正額の財源内訳 | | | | |
|-------|--------|--------|----------|---|-----|-----|--------|
| | 補正前 | 補正額 | 国庫 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 3.2.5 | 79,159 | 11,201 | | | | | 11,201 |

事業の説明

| | |
|--|----------|
| 事業の概要（手段、具体的なやり方、手順、開催時期、場所等） 対象（誰、何を対象にしているのか） 意図（対象をどう変えるのか、何を狙っているのか） | |
| 倉吉市立山守保育園・山守児童クラブにおいて、昨年9月施設の一部（天井裏）に吹付け材を確認し、(財)鳥取県保健事業団にアスベスト含有量調査を依頼していたところ、去る1月13日付で(財)鳥取県保健事業団より速報が入り、アスベスト含有率47.8%の石綿であることが判明いたしました。 このため、1月14日から当該施設の使用を全面禁止とし、保育については関金保育園において、放課後児童クラブについては山守小学校において対応しているところです。 本市としては、園児・児童の環境の変化による不安をできるだけ少なくするとともに、一日も早い現状の復帰を願う園児・児童の保護者から要望を真摯に受けとめ、早急にアスベスト除去工事を実施し、年度内には山守保育園・山守児童クラブの再開を行うものです。 山守保育園・山守児童クラブ(S50年建築) 倉吉市関金町堀2058-1 在園児及び登録児童数 山守保育園児(30名)、山守児童クラブ(21名) | |
| 歳出積算根拠（金額） | |
| アスベスト除去工事 | 11,201千円 |
| 歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など | |
| | |

| | |
|-----|-----|
| 担当課 | 企画課 |
|-----|-----|

| | |
|-----|---------------|
| 事業名 | 倉吉市若者の定住化促進基金 |
|-----|---------------|

単位：千円

| 予算科目 | 金額 | | 補正額の財源内訳 | | | | |
|-------|-----|-----------|----------|---|-----------|-----|--------|
| | 補正前 | 補正額 | 国庫 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 2.1.6 | 0 | 1,370,000 | | | 1,301,400 | | 68,600 |

事業の説明

事業の概要（手段、具体的なやり方、手順、開催時期、場所等）
 対象（誰、何を対象にしているのか）
 意図（対象をどう変えるのか、何を狙っているのか）

事業の概要：若者の定住化による地域振興のための事業の費用に充てるため、合併特例債をその財源とし基金を設置する。
 事業の対象：若者の定住化基金、若者の定住化による地域振興のための事業
 事業の意図：若者の定住化基金、若者の定住化による地域振興のための事業の費用が確保され、継続的事業の推進が図られる。

歳出積算根拠（金額）

若者の定住化基金積立金
 $(300,000 \text{千円} \times 2 \text{自治体} + 10 \text{千円} \times 4,316 \text{人} + 5 \text{千円} \times 54,027 \text{人}) \times 1.5 = 1,369,942 \text{千円}$
 1,370,000千円

財源の内訳
 合併特例債 1,301,400千円
 一般財源 68,600千円

歳入積算根拠（特定財源）
 補助対象経費、補助率など

合併特例債
 $(300,000 \text{千円} \times 2 \text{自治体} + 10 \text{千円} \times 4,316 \text{人} + 5 \text{千円} \times 54,027 \text{人}) \times 1.5 = 1,369,942 \text{千円}$
 $1,369,942 \text{千円} \times 0.95 = 1,301,445 \text{千円}$ 1,301,400千円